



【写真の説明】

- 1_大勢の中から保護者を見つけ思わず笑顔に 2_緊張の中お友達と手を繋いで入場 3_これから始まる入学式にドキドキ 4_初めて校歌を聴く新入生

市内の小中学校の入学式が4月10日に行われました。小学校で785人、中学校で732人の児童生徒が、期待を胸に新たな学校生活をスタートさせました。

創立140周年を迎えた糸満小学校では、3年ぶりとなるマスクを外した入学式で、新入生が緊張した表情をしながらも、元氣いっぱいに式典に参加しました。式が終わると担任の先生から新しい教科書などが手渡され、新入生はうれしそうに目を輝かせていました。

入学式

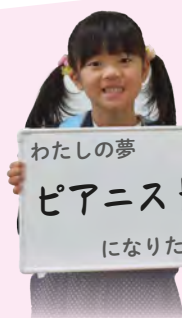
新たな場所で新たな道を――



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、かなえるもの

新小学1年生に将来の夢を聞きました。



うえはら ゆずさ
上原柚彩さん

わたしの夢
ピアニスト
になりたい

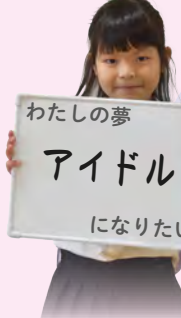
テレビに映っていたピアニストの人がかっこよかったから



うえはら かなと
上原叶渡さん

わたしの夢
ボクシング選手
になりたい

ボクシングを習っていて、もっと強くなりたいから



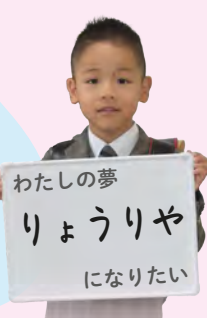
はまもと きわ
浜元希和さん

わたしの夢
アイドル
になりたい

歌ったり、踊ったりするのが好きだから

うえはら かなさ
上原愛爽さん

みんなを美味しい料理でお腹いっぱいにしたいから



わたしの夢
りょうりや
になりたい

うえはら すい
上原慧愛さん

チョコ味が大好きで、知り合いにアイス屋さんがいるから



わたしの夢
アイス屋さん
になりたい

ふかむら そうた
深村聡汰さん

お父さんと一緒に釣りをするのが楽しいから



わたしの夢
りょうし
になりたい

教育長の紹介



趣味	野球
毎日行う日課	腰痛予防のストレッチ グッピーのエサやり、夕食後の食器洗い
好きな場所	海：海を見ていると気持ちがいい、心が落ち着く
市民の皆さまへ	子どもたちは地域・社会の宝、みんなで子どもたちの安全・安心を守り、これからも子どもの笑顔あふれるまちづくりにご協力お願いします。また、読書は心を豊かにし、生きるヒントを与える心の栄養補給、学校や市の図書館でたくさん本を読んでください。



やら ちようしゆん
屋良 朝俊 教育長

ルドさんが行く

地域おこし協力隊

#24

【車いすの旅人の視点から】

自身の特徴や経験によって、世界の見方が変わるため、外国人の私はこのヨラムを通して、皆さまと違う視点で、糸満市の魅力を伝えられるように頑張っています。しかし、海外の人でなくても世界の見方が大きく異なるのが、障がいがある人です。県外から糸満市に移住された三代達也さんは、18歳のころ、事故で両手両足にまひが残り、車いすで生活しています。現在、ユーチューブで活動するとともに、施設や企業向けにアドバイザーとして活躍しています。今回は、三代さんから見た糸満について、ほんのわずかですが、取材した部をインタビュ形式で紹介します。

【ルド】いつから沖縄に住んでいて、また、なぜ沖縄に住もうと思ったのですか。

【三代さん(以下、三代)】2年前だったと記憶していますが、コロナ禍の中、沖縄旅行の特集を作るつもりで沖縄に数か月間訪れていましたが、糸満の人に限らず、沖縄の人は障がい者を受け入れる精神が素晴らしく、住み心地が良かったので、そのまま移住しました。特にいいなと感じたことが、車いす生活をしていると、行つてみたいお店や、体験してみたいアクティビティなどをあきらめることが多いのですが、沖縄ではそのようなことがありません。お店の人が「どうしたら入れるか」「普段はどのようにしているか」というて、手伝ってあげればお店に入れる、アクティビティができる前提で接していただけたことです。そのような気持ちで接してもらえると

とがとても気持ちよく感じますし、それが普通の行動となっている沖縄では、国内旅行より海外を思い出すことが実は多いです。【ルド】沖縄にはたくさん市町村がありますが、定住はなぜ糸満市にしたのでしょうか。

【三代】車いす生活に適する家は非常に少ないのですが、糸満市に完璧に近い条件がそろっていた物件があったことがきっかけです。しかし、住んでいると、周りの人の良さと居心地の良さで徐々に糸満市が好きになっていきました。

【ルド】三代さんは様々な活動をされていますが、今後、どのような活動をしたいですか。

【三代】障がい者の旅行者を迎え入れる側として、最も大事なことは心のバリアを取り除くこと、心のバリアフリーだと私は考えています。そのような気持ちを育むには、幼少期の過ごし方が重要で、子どものころから障がいのある友達と接することで、大人になり、社会生活を過ごす中で自然とバリアフリーのことを考えることができると思います。そのため、現在の情報発信を継続しながら、学校向けの講演にも集中していきたいと思っています。

三代さんも感じている沖縄の人と県外の人との違いは、島人の「ユイマール」も当然あると思います。しかし、私見ではありますが、沖縄戦で身近に心と体に傷が残った人が多く、障がいがある人が他人事ではないと精神、そして心に刻まれているのだと感じます。

ルド



沖縄県糸満市 Ito man City

■人口

	3月	前月比
人口	62,173	-309
男	31,469	-190
女	30,704	-119
世帯数	28,040	-39

■火災・救急

	3月	前年比
火災	3件 (9件)	2 (5件)
救急	283件 (912件)	15 (160件)

※()内は令和5年の累計

- 面積 46.60Km² (2021年10月1日現在)
 - 市の花木 ブーゲンビレア ■市の木 ガジュマル
 - 市の花 日野草 ■市の魚 タマン
- (人口、世帯数、火災・救急件数は2023年3月末現在)

広報



「声の広報」届けます

目の不自由な人に糸満市の情報を届けるため、広報いとまんをCDに吹き込み配布しています。「声の広報」を希望する人は、秘書防災課(☎840-8118)まで問い合わせてください。

ラジオ広報・市役所便り (FMたまん)

- 月～金
- ① 7時45分～7時50分
- ② 12時55分～13時
- ③ 17時55分～18時
- 土～日
- ④ 12時55分～13時